

説 明 書（保護者用）

私、鈴木 はな は、2023 年 4 月より千葉大学大学院に在籍し、下記のように「こども食堂」について研究を進めております。

誠に恐縮ではございますが、こども食堂がこどもたちや地域社会にどのような影響を与えているかを理解し、よりよいこども食堂の運営への貢献のために、本イベントにご参加されるお子さまと保護者さまのご意見をお聞かせいただきたく、何卒ご協力の程お願い申し上げます。

1 研究の目的

近年、地域のつながりが薄くなっている中で、こどもを中心とした地域社会のコミュニティづくりの一つに「こども食堂」の取り組みがあり、各地で広がっています。本イベントもその一つです。しかし、このようなコミュニティの価値は目に見えづらく、社会に十分理解されにくい面もあります。

そこで、こども食堂の価値を明らかにするために、参加されるお子さまと保護者さまが本イベント活動を通して、どれくらい「自分の存在や声が大切にされている」感じているかを知ることが重要だと考えました。

本研究では、こども食堂において「自分の意見を言える」といった子どもの権利が保障されていることが、お子さまや保護者さま、スタッフの皆さまの「自分の存在や声が大切にされている」という気持ちとどのような関係性にあるのかを明らかにすることを目的としています。そのため、本イベントにご参加されるお子さまと保護者さまに無記名のアンケート調査をお願いしております。

また、本イベントは「東急子ども応援プログラム」に採択され、運営および本調査は同プログラムからの資金援助のもと実施しております。

2 アンケート内容および実施方法について

- ・アンケートは当日のイベント活動前とイベント活動後の 2 回行います。
- ・アンケートは、お子さま用と保護者さま用があります。回答のほとんどが○をつけていただくもので、かかる時間は 10 分程度です。
- ・アンケート内容は、今の気持ちや子どもの権利保障に関することが中心です。

3 調査に協力することによるお子さまと保護者さまの利益および不利益

- ・本調査へのご協力に対する謝礼等はありません。
- ・質問紙調査であり、大きな不利益にはつながらないと考えておりますが、用紙記入の時間的な負担は大きいと存じております。しかしながら、回答時間は 1 回のアンケートにつき

10 分以内を目安としており、お子さまと保護者さまにできるだけ負担が生じないような配慮を行っております。

4 研究への協力について

・本イベント申込の Google フォームの「アンケート調査に同意する」にチェックを入れることで、ご同意いただいたものと判断させていただきます。同意後であっても同意を取り消すことが可能です。保護者さまには Google フォームの回答控えと共に同意取り消し用の Google フォームをメールにて送付いたします。また、Google フォームの同意記録および同意取り消し記録は鈴木が管理します。

・もし、アンケートの回答が難しいと感じたり、途中でやめたくなった場合は、いつでもやめていただいても構いません。途中でやめても全く問題はありませんので、無理せずご協力をお願いいたします。

5 個人情報の保護

・回答内容は匿名のものとしてデータ入力されて統計的に分析されるので、回答者個人と結びつけられることは一切ありません。

・本調査の結果は研究目的のみに使用され、回答者の個人情報および個別の回答内容が目的外で利用をしたり、第三者に流出することは一切ありません。

・回答の処理からデータ保管と処分まで、回答は厳重に保護されます。

6 研究成果の公表

本調査結果は、千葉大学公共学会の研究機関誌『公共研究』での公表を予定しております。

以上のように、お子さまと保護者さまのプライバシー保護および倫理的配慮につきまして遵守いたしますので、ご安心いただければ幸いです。

本研究の趣旨をご理解の上、どうぞご協力いただきたく、ご依頼申し上げます。

また、ご協力いただきました方で、この調査結果をご希望の場合は、鈴木はな まで、メールでご連絡ください。（E-mail: 23dd2105@student.gs.chiba-u.jp）

メールまたは郵送でご報告いたします。

お問い合わせ

研究責任者 千葉大学大学院 教授 小林 正弥

連絡先：千葉県千葉市稲毛区弥生町 1-33

共同研究者 千葉大学大学院人文公共学府人文公共学専攻博士後期課程 鈴木 はな

連絡先 : 23dd2105@student.gs.chiba-u.jp